

第2学年 つないで どんどん

(A表現(1)、B鑑賞(1))

2014年11月14日(金)第2校時

2年2組(24名)

場所 生活科室

指導者 略

1 題材について

本学級の子どもたちは、図工の学習が好きな子が多く、図工の時間が近づくと「今日は何をやるの?」と楽しみにしている子もいる。特に、体全体の感覚を働かせる活動や立体や工作に表す活動に強い関心・意欲・態度を示す姿がみられる。また、教室に空き箱や、折り紙などをおいておくと、休み時間にそれらを使って遊んでいる子もいる。子どもたちは、1学期に新聞紙を使って、それらをつなげたり、まるめたり、かぶったりして、様々なものをつくり、新聞紙の面白さを感じている。その際に、新聞紙で隠れ家をつくったり、ふとんにしてかぶったり、大きな紙に入って隠れられることも学習している。

本題材は、教室内に張った数本の荷造り用のロープに、新聞紙を裂いてつなげることを基に、楽しい活動や面白い形などを思いついてつくる造形遊びである。荷造り用のロープから下がる新聞テープを並べてカーテンや壁のようにしたり、そこを通り抜けて肌に触れる感触を楽しんだり、新聞テープを長くつないで床まで届くようにしたり、そうした活動を繰り返して新聞テープの量を増やして、自分たちが隠れてしまう空間をつくり出すなどの造形的な活動をすることが期待できる。

本題材では、新聞紙を手で裂いて細くテープ状にする(新聞テープ)ことから活動をはじめ。その際に、裂きやすい新聞紙の向きを伝え、紙に目があることを知らせるようにする。それから、教室いっぱいに紙をつり下げ、つなぐ活動に体全体でかかわり、活動によってできてくる形のおもしろさを感じ、楽しい活動を思い付くことができるように、活動できる時間と材料を十分に保障していきたい。活動に戸惑いを感じる子には、教師と一緒に楽しみながら、支えていく。子どもたちの発想を大切に、テープを活動の内容や進み具合に応じて増やしたり、つぎたしたりするなど、子どもたちの活動の広がりを大切にしたい指導をしていきたい。

2 題材の目標

- ・新聞テープをつなぎ、体全体を使ってつくり出す楽しさを味わう。
- ・いろいろな吊るし方やつなぎ方を工夫する。
- ・活動の楽しさや面白さを感じ取る。

3 準備物

児童…セロハンテープ

指導者…新聞紙、セロハンテープ 荷造り用のロープ

4 学習計画（全3時間）

第1次 新聞紙を裂いて、つなげたり、つるしたりしよう …2時間（本時2／2）

第2次 活動の楽しさや面白さを感じよう …1時間

5 題材の評価規準

・新聞テープをつなぐ活動に、体全体で楽しみながら取り組もうとしている。

（造形への関心・意欲・態度）

◎新聞テープをつなぎ、楽しい活動を思い付いたり、面白い形を考えたりしている。

（発想や構想の能力）

・いろいろな長さやはばの紙の吊るし方やつなぎ方などを工夫している。（創造的な技能）

・材料を切ったりつないだりすることで変化した形の面白さに気づいている。（鑑賞の能力）

6 指導と評価の計画

児童の活動	指導上の留意点と評価（○指導，★評価）
<div data-bbox="312 1137 1230 1312" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>新聞テープをどんな風につないだり つるしたりしたら、楽しいかな？</p> </div> <p>新聞紙を細長く裂く。</p> <p>いろいろな長さや幅に裂いた新聞紙を、セロハンテープでどんどんつないでいく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞テープ同士をつないで長くする。 ・新聞テープ同士を横につないでいく。 ・新聞テープを細かくつないでいく。 ・体に新聞テープをつける。 	<p>○できた形から、どのように活動を続けたり、広げたりできるか、子どもの思いに共感し、励ましの声をかけたりする。</p> <p>★新聞テープをつなぎ、楽しい活動を思い付いたり、面白い形を考えたりしている。（発想や構想の能力）</p> <p>○思いが実現するように、新聞紙の吊るし方やつなぎ方の相談に乗ったり、必要に応じて手伝ったりする。</p> <p>○子どもの活動の内容や方向に応じて、荷造り用のロープを新たな場所に張る。</p>